

令和7年度

先端研究基盤共用促進事業 シンポジウム

最終年度を迎える、「コアファシリティ構築支援プログラム」令和3年度採択機関から過去5年間の取組や課題について集大成としての報告を行うとともに、来年度から始まる次期科学技術・イノベーション基本計画を見据え、先端研究基盤刷新事業（T-POC）の狙いなど、最新の政策動向や今後の方向性について議論します。

プログラム

- 9:30 開催挨拶 西條 正明
文部科学省 科学技術・学術政策局長
- 『コアファシリティ構築支援プログラム
令和3年度採択校による事業取組の集大成』
- 9:35 筑波大学 高橋 智
医学医療系・教授／医学医療系長
／オープンファシリティ推進機構副機構長
- 信州大学 中田 勉
基盤研究支援センター／コアファシリティ推進室
副室長・准教授
- 名古屋市立大学 加藤 洋一
共用機器センター長／大学院医学研究科 教授
- 広島大学 梶 真一
学術・社会連携室 客員教授
- 琉球大学 名嘉村 盛和
理事・副学長（研究・地域連携担当）／研究共創機構長
- 10:35 意見交換
- 10:50 東北大学 杉本 亜砂子
理事・副学長（研究担当）
- 長岡技術科学大学 武田 雅敏
理事・副学長
- 東京農工大学 箕田 弘喜
スマートコアファシリティ推進機構・機構長
- 東海国立大学機構 大槻 主税
名古屋大学 全学技術センター 技術部長
／工学研究科 教授
- 大阪大学 古谷 浩志
コアファシリティ機構（戦略企画室）教授（室長）
- 11:50 意見交換
- 12:05 文部科学省講演
『研究基盤の刷新に向けて』
馬場 大輔
文部科学省 科学技術・学術政策局
参事官（研究環境担当）
- 12:25 閉会挨拶
- 12:30 閉会

2026年

日時 2月2日月

9:30 – 12:30

会場

オンライン開催

※好評につき申込期間を延長しました。
期間延長後に申込の方はYoutubeからの傍聴となります。

無料 でご参加頂けます

スキャンして申込



研究基盤EXPO 2026

主催

文部科学省